

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年5月28日(2009.5.28)

【公表番号】特表2008-536562(P2008-536562A)

【公表日】平成20年9月11日(2008.9.11)

【年通号数】公開・登録公報2008-036

【出願番号】特願2008-506604(P2008-506604)

【国際特許分類】

A 6 1 B 18/00 (2006.01)

A 6 1 B 17/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/36 3 3 0

A 6 1 B 17/00 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成21年4月13日(2009.4.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

超音波カテーテルは、

細長い管状本体部であって、近位領域と遠位領域が設けられており、遠位領域の内側にはエネルギー搬送部が設けられている、そのような管状本体部と、

細長い管状本体部のエネルギー搬送部に隣接して設置されている超音波放射部材と、

超音波カテーテルの外面に形成されているとともに、超音波放射部材が活性化されると、超音波エネルギーに曝される空洞形成促進面と、

細長い管状本体部の内側に設置されている流体搬送管腔と、

空洞形成推進面に隣接した超音波カテーテルの外側領域に、流体搬送管腔内の流体を搬送する構成になっている流体搬送ポートとを備えている、超音波カテーテル。